

# 知って得する



連続講座

# 認知症入門講座

充実の講師陣、最新の情報、日ごろの疑問に答える内容が盛りだくさん……

第1回	<u>10月4日(水)</u>	『認知症についての医学的知識を学ぶ』 — 基調講演 — 講師 鈴木 ゆめ氏 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 一般内科教授・部長)
第2回	10月10日(火)	『認知症の人を支える制度を知る』 — 介護保険制度・成年後見制度など — 講師 原田 慎一郎氏 (横浜市六ツ川地域ケアプラザ地域包括支援センター)
第3回	10月17日(火)	『認知症に関わる社会問題を学ぶ』 — 鉄道事故や自動車運転免許問題など — 講師 清川 卓史氏 (朝日新聞文化くらし報道部編集委員)
第4回	10月24日(火) 簡単なロールプレ イあり	『認知症の人との関わり方を知る』 — 認知症サポーターになろう — 講師 小川 博芳氏 (認知症キャラバン・メイト)
第5回	10月31日(火) グループ討論あり	『認知症の人とともに生きる』 — 地域で暮らし続けるには — 講師 長澤 美波氏 (南区役所高齢・障害支援課係長)

☆時間:いずれも午前10時~12時

\*裏面に講師紹介

☆場所:浦舟複合福祉施設 10階みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ(裏面に案内)

☆定員:20人(申し込み多数の場合は抽選) ☆参加費:無料

☆応募締め切り:9月20日(必着) 連続講座です

☆申込方法:往復はがきに「講座名、〒住所、氏名(ふりがな)、年代、電話番号」を記入

\*個人情報講座運営以外には利用しません。

☆申込み・問合せ先:〒232-0024 南区浦舟町 2-33 南区役所地域振興課

Tel 341-1238/Fax 341-1240

## 講師紹介

第1回 鈴木 ゆめ氏	横浜市立大学附属病院神経内科教授を経て、現在、横浜市立大学附属市民総合医療センター一般内科教授・部長。日本神経学会専門医、日本認知症学会専門医、プライマリ・ケア連合学会専門医著書「認知症これだけ知れば怖くない」「無理をしない認知症とのつきあい方」
第2回 原田 慎一郎氏	横浜市南区には現在、8つの地域包括支援センターがあります。地域包括支援センターには主任ケアマネージャー、保健師（看護師）、社会福祉士の「3職種」と呼ばれる職員が所属しておりまして、私はその中の「社会福祉士」の職員です。地域包括支援センターでは介護保険の申請受付や相談をはじめ、高齢者の健康や生活、権利擁護に関する相談を総合的に受け付けております。また、地域に出向き介護予防や認知症、介護保険制度に関する講座も行っています。
第3回 清川 卓史氏	1993年朝日新聞入社。介護保険や生活保護、ワーキングプア問題など社会保障分野の取材を続け、2015年から編集委員（社会保障担当）。最近では「認知症社会」「認知症とわたしたち」などの長期連載を担当し、今年4月に京都市で開催された認知症国際会議の取材班にも参加した。取材班共著に「ロストジェネレーション」「孤族の国」「認知症とわたしたち」など。介護福祉士。ファイナンシャル・プランナー（AFP）。
第4回 小川 博芳氏	ITコンサルタント。1955年福島県矢吹町に生まれ、関東学院大学工学部卒業、2007年から民生委員・児童委員の委嘱を受け活動を開始、2011年から認知症キャラバンメイトとして「認知症サポーター養成講座」を推進、昨年から地区民生児童委員協議会代表、南区担当の介護相談員、地域ボランティア等の活動を積極的に参加し、現在に至る。
第5回 長澤 美波氏	健康福祉局高齢健康福祉部高齢健康福祉課地域包括ケア推進担当係長（南福祉保健センター高齢・障害支援課地域包括ケア推進担当係長兼務） 高齢者が住み慣れた地域で生活を継続できるようにする体制（地域包括ケアシステム）の構築に向けた地域支援業務、医療・介護連携推進業務等を担当

会場（浦舟複合福祉施設）案内：

所在地 南区浦舟町3-46

横浜市立大学附属市民総合医療センター横

横浜市営地下鉄「阪東橋」出口4から区役所方面に徒歩7分

京浜急行「黄金町」から区役所方面に徒歩10分